

東海大学付属望洋高等学校 夏の甲子園 市内でも多くの人に応援



選手の一挙手一投足に大歓声

8月16日、甲子園で試合をしている野球部の生徒たちを応援するため、同校で大型画面による試合観戦が行われました。当日は、市内外から約200人が来場。同校の卒業生仲間6人で応援に駆け付けた箭川静香さんは「結果は残念でしたが、みんながんばりました。後輩が活躍している姿を見るのはうれしい」と目を細めました。今後も、同校をはじめとした市内学校の活躍に期待しましょう。

親子で協力！釣果を競う 親子釣り大会



釣り上がるたびに子どもたちは歓喜の声

8月17日、オリジナルメーカー海づり公園で親子釣り大会が開催されました。当日、35匹を釣り上げて優勝したのは埼玉県から参加の山本さん親子。息子の凜太郎さんは「マゴチが釣れてうれしかった。また参加したいです」と笑顔で話してくれました。

PHOTO セレクション

『恋をしよう！』がキーワード 恋フェスタ in 梨ノ木公園



はじける笑顔でストリートダンスを披露

8月23日、五井駅周辺の賑わいづくりを目的に『恋フェスタ in 梨ノ木公園』が開催されました。当日は和太鼓の演奏からスタートし、抽選会なども実施。イベントステージで唄を披露した佐藤康子さんは「このイベントに訪れたみんなが仲良くなって、人と人との輪が築けるといい」と、今年初めて開催された同イベントを楽しんでいました。

災害に強いまちへ 市総合防災訓練



火災を防ぐための初期消火訓練

8月30日と31日、市内10地区で市総合防災訓練が実施されました。訓練は、東京湾北部を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生したと想定。中央会場となった辰巳台中学校では、同校の生徒や近隣住民など約2,400人が煙道訓練に参加し、災害がいつ起きても対応できるように、応急救護やAEDの使い方などを学びました。

暮らしの情報 312

～突然訪問してきた業者との工事の契約～

床下の点検をすると訪問してきた業者に、工事が必要と言われ契約をしたが、その後家族と話し、落ち着いて考えた結果、やはり解約したいという相談があります。

訪問販売では、原則として契約書を受け取った日から8日間、クーリング・オフ制度により契約を解除することができます。工事が始まっていてもクーリング・オフは可能で、消費者が費用を負担する必要はありません。

突然訪問されてすぐに契約をするのではなく、工事の契約をする際は複数の業者から見積もりをもらい慎重に検討しましょう。

困ったら焦らず、まず相談

消費生活センター ☎ 0999

Ichihara 国際通信 ～ 多文化共生 ～

7月28日、29日に、youホールで、市原市国際交流協会が、外国人児童・生徒のためのサマースクールを開催しました。日本語と日本の文化を理解してもらうことを目的として開催された同スクール。当日は、フィリピンやペルー、コロンビアなどの子どもたちが参加し、学習ボランティアの指導の下、一生懸命勉強していました。また、ミニスポーツや工作の体験では、言葉やルールが分からない児童に、年長の生徒が丁寧に教える場面もあり、異なる国籍の児童・生徒たちとの間で交流が生まれました。



一人一人に合わせた内容を指導

問合せ 人権・国際課 ☎ 9826

ホームタウン通信

『市原市サマーキャンプ』を開催

8月18日、19日に県立京葉高等学校で同イベントが開催されました。市内の小学生約50人が参加し、昼間は同校サッカー部の生徒と一緒にボール遊びやパスリレー、ミニサッカーなどを楽しみ、夕方からはジェフのコーチとカレー作りなどを体験。今季のジェフのスローガンである『FUN』にぴったりの笑顔あふれるイベントになりました。



鬼ごっこでウォーミングアップ

問合せ スポーツ振興課 ☎ 9851